

社会科学学習指導案

授業日 令和6年9月9日

学習者 4年3組30名

授業者 木村 彩華

1. 単元名 「自然災害からくらしを守る」

2. 単元の目標

- 地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解することができる。(知)
- 聞き取り調査をしたり動画や写真・パンフレットなどの資料で調べたりして、まとめることができる。(知)
- 過去に発生した十勝地方の自然災害、関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現することができる。(思)
- 主体的に学習問題を追及・解決しようとする態度や、日頃から必要な備えをするなど、自分たちにできることを考えようとする態度を養う。(主)

3. 単元の評価規準

| 知識及び技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・過去に発生した十勝の自然災害、関係機関の協力などについて調べたりして、自然災害から人々を守る活動を理解している。 ・調べたことを図や文などにまとめ、関係機関や人々は、自然災害に対し対処してきたことや、今後のために様々な備えをしていることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去に発生した十勝沖地震から、関係機関の協力などに着目して、問いを見いだし、災害から人々を守る活動について考え、表現している。 ・帯広市の関係機関や人々の働きについて考えたり、帯広市で起こり得る災害を想定し、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして表現している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地震災害から人々を守る活動について、予想や学習計画を立て、学習をふり返ったり見直したりして、主体的に学習問題を追及し、解決しようとしている。 ・学習したことを基に帯広市で起こり得る災害を想定し、日ごろから必要な備えをするなど、自分たちにできることを考えようとしている。 |

4. 単元計画と学習評価 (全10時間)

| 時 | 学習内容 | 学習評価 (知・思・主) (方法) |
|-------------------------------|--|---|
| 1 2 | <ul style="list-style-type: none"> ○過去に起きた十勝沖地震について比較し、地震災害について疑問に思ったことを話し合い、学習問題をつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 地震から私たちのくらしを守るために、だれが、どのような取組をしているのだろうか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○学習問題に対する予想を出し合い、解決に向けての計画と個人目標を立てる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地震災害から人々を守る働きに着目して、問いを見いだしようとしている。(思) <観察・ノート> ・学習問題に対する予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通をもっている。(主) <観察・ノート> |
| 3 4 5 6 7 (本時) | <ul style="list-style-type: none"> ○学習問題の解決に向けて、資料の読み取りやインタビュー等を行う。 ○調べたことを班で交流し、地震災害に対しての人々の取組がわかるように図や言葉でロイロノートに班でまとめる。 ○班でまとめたことをもとに、「帯広市は地震に強いまちなのか。」という問いについて話し合う。 ○帯広市を地震に強いまちにするために、今の自分にできることについて考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地震災害に関わる関係機関の協力などについて調べたりして、地震災害から人々を守る活動を理解している。(知) <ノート> ・交流したことを図や文などにまとめ、関係機関や人々は、地震災害に対し対処してきたことや、今後のために様々な備えをしていることを理解している。(知) <ロイロノート・発言> ・関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動について考え、図や言葉で書き表している。(思) <ノート> ○過去に発生した十勝の地震災害、関係機関の協力などに着目して、帯広市は地震に強いまちなのかについて根拠をもった考えを伝えたり書いたりしている。(思) <ロイロノート・発言> ・自助の取り組みの必要感に気づき、学習計画を修正して次時の見通しをもっている。(主) <観察・ノート> |
| 8 9 | <ul style="list-style-type: none"> ○帯広市では、地震災害の他にも、様々な災害が起こってきたことを知り、どの災害に対しても対処や備えをしていることをとらえる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを基に、地震を想定して自分たちにできることを考えようとしている。(主) <観察・ノート> ・学習したことを基に、自分たちにできることを考えたり、選択・判断したりして、その理由や根拠について説明している。(思) < |

| | | |
|----|---------------------------------|--|
| | | 観察・ノート> ・地震以外の自然災害からも人々の暮らしを守るために関係機関が協力して活動していることを理解している。(知) <ノート> |
| 10 | ○自然災害に備え、自分の家庭に必要な防災バックの中身を考える。 | ・十勝で起こり得る災害を想定し、自分たちでできることなどを考えたり選択・判断したりして表現している。(思) <ノート> |

5. 本時でめざす子どもの姿

○過去に発生した十勝の地震災害、関係機関の協力などに着目して、帯広市は地震に強いまちなのかについて根拠をもった考えを伝えたり書いたりしている。(思)

6. 仮説との関連

- ①一人一人が目標をもち、ゴールまでの道筋をつくったり、見通しをもたせたりするための工夫（仮説1）
 - ・学習問題や学習の計画を立てることで、調べる内容や調べ方の見通しをもって学習できるようにする。
- ②「できた！わかった！成長した！」を実感するための手立て（仮説2）
 - ・調べてわかったことを友達と交流し、自分なりの図や言葉でまとめることで視覚的に理解できるようにする。
 - ・「帯広市は地震災害に強いまちなのか？」について単元を通して自分の考えをもち、地震に対する考え方の変容から成長を感じられるようにする。

7. 本時の学習展開（6/10）

| | 児童の学習活動 | 評価□・留意点※ |
|-----------|--|---|
| 導入 5分 | <p>○資料を見て、学習課題をつかむ。</p> <p>㊦帯広市は地震に強いまちなのかな？</p> | <p>※ロイロノートで資料を見て、学習課題や本時の見通しがもてるようにする。</p> |
| 展開 35分 | <p>○調べたことに基づいて、静岡市の取組と帯広市の取組を比較して、必要な資料を集め、わかったことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯広市でもたくさんのことを行っているから、やっぱり強いと思う。 ・静岡市と同じような取組を行っているから、強いのかもかもしれない。 <p>○もう一枚帯広市の対策についての資料を入れるとしたら何を入れるとよいか班で話合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おびひろに載っている、水道耐震管がすごいから載せたい。 ・冬の防災訓練は、寒い帯広市だからあるものだと思う。 <p>○課題に対する自分の考えをロイロノートに書き、全体交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯広市は静岡市と同じような取組をしているから少し強いと思う。 ・水道耐震管があるから、帯広市は地震に強いまちだと思う。 ・帯広市はいろいろな取組をしているけど、一人一人が備えていないと大丈夫とは言えないから、ふつうだと思う。 | <p>※集めた資料に着目して話し合うことで、帯広市の地震からくらしを守る取組に着目できるようにする。</p> <p>※帯広市の対策のすごさから、自分たちの住む地域への愛着をもてるようにする。</p> <p>※考えの変容が見られる児童の発言の機会を設ける。</p> <p>□過去に発生した十勝の地震災害、関係機関の協力などに着目して、帯広市は地震に強いまちなのかについて根拠をもった考えを伝えたり書いたりしている。(思) <発言・ロイロノート></p> |
| 終末 5分 | <p>○学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人目標に対しての振り返りを行う。 | <p>※個人目標に対する振り返りを行うことで、できたことを実感できるようにする。</p> |

